

新門司マリーナの新たな運営事業者の決定について

1 新門司マリーナの概要

- (1) 事業目的・・・海洋文化の育成、海事思想の普及
- (2) 運営内容・・・ヨット・ボートの保管、マリンスポーツの体験等の振興業務
- (3) 供用開始・・・平成3年8月
- (4) 所在地・・・門司区新門司北二丁目1番地
- (5) 運営事業者・・・北九州埠頭株式会社

2 公募の経緯

- (1) 供用開始後30年が経過し、施設の状況やニーズ把握のため、施設調査や利用者アンケートを実施。
- (2) その結果、老朽化に伴うハード面の課題に加えて、一部施設が休止し、サービスが提供されない等のソフト面の課題が判明。
- (3) 事業者ヒアリングや、民間活力を用いた事業化の可能性調査などを元に検討。
- (4) 長期的な視点で、民間ノウハウを活かしたマリーナの安定的な運営と多角的な事業展開が期待できるとの判断から、以下条件にて公募を実施。
 - ・【北九州埠頭(株)】新門司マリーナ運営事業の譲渡
 - ・【北九州埠頭(株)・市】クラブハウス、浮棧橋等の有償譲渡

3 公募

- (1) 選定方法・・・・・・・・プロポーザル方式
- (2) 公募期間・・・・・・・・令和4年12月26日～令和5年2月3日
- (3) 応募者・・・・・・・・ECLエージェンシー株式会社（応募者数は1団体）
- (4) 検討会開催日・・・令和5年2月17日
- (5) 採点・審査結果・・・95.75点／120点満点（合格水準84点以上）

4 提案概要

- (1) ハーバー管理業務について、株式会社ササキコーポレーションへの委託を継続
- (2) 当面の間、マリーナ利用者の保管・係船料金の据え置き
- (3) 老朽化した浮棧橋の改修、大型艇2艇の受入れが可能となるよう浮棧橋を拡張
- (4) 新門司マリーナの活性化
 - ・新たな各種マリンイベントの開催、レストランの再開、宿泊施設の新設等

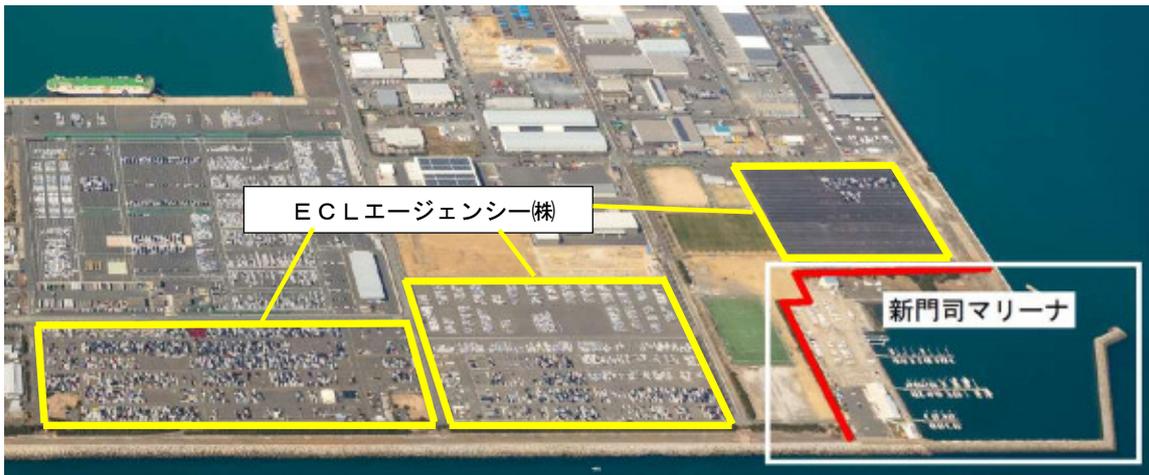
5 今後の予定

令和5年4月1日 ECLエージェンシー株式会社による運営開始

ECLエージェンシー株式会社概要及び新門司マリーナ有償譲渡施設

1 会社概要

- (1) 会社名 : ECLエージェンシー株式会社
- (2) 設立年月 : 平成23年4月
- (3) 資本金 : 9,500万円
- (4) 本社所在地 : 東京都中央区日本橋二丁目15番3号
- (5) 輸送拠点港 : 川崎、木更津、名古屋、堺泉北、神戸、博多、新門司
- (6) 事業内容 :
 - ①平成24年に新門司地区に進出し、現在、自社最大級の拠点【21ha】を整備。
 - ②自動車運搬船等による海運業及び中古自動車等の保管・輸出業務。



新門司地区におけるECLエージェンシー(株)の事業拠点 (黄色枠内)

2 新門司マリーナ有償譲渡施設 (白色・青色枠内)

